(別紙4(2))

## 事業所名 グループホームなごみ 目標達成計画

作成日: 平成27年8月27日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。 目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む 具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先 順位	項目 番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成 に要する期 間
1	49	外出機会が少なく、日常生活が単調になりがち となっている。	散歩や買い物などで外出機会を増やすとともに、施設内での時間の使い方にも工夫を加え、笑顔で過ごせる時間を作りだす。	オムツやシャンブーなど個人消耗品の購入を 職員とお客様が一緒に買いに行くことで、外出 機会を増やす。 施設内の生活では、小規模多機能の活動にも 参加できるようにして、楽しみを増やす。	3ヶ月
2	35	災害時への備えに関し、近隣との協力体制や 近隣住民の避難受け入れに対する体制が整っ ていない。	防災訓練には自治会防災班だけでなく、近 隣住民にも参加して頂き、施設内の状況を 知って頂く。	防災訓練に自治会防災班だけでなく、近隣住 民にも参加して頂き、施設内の状況を知って頂 く。 避難受け入れが出来るよう、備蓄食料品の増 備を行う。	6ヶ月
3	33	重度化対応に関して、明確な指針が出ていない。 い。	重度化対応への指針を文書化し、ご家族向けに配布でいる状態にする。	対応可能な状況を分かりやすく明示する。 対応が出来ない方への、継続先を例示し安心 感を持っていただけるようにする。	6ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。